

天

天

～確かな実績と圧倒的な行動力～

9 命を守り、安全な未来へ繋げる交通安全対策



- 実現! 我孫子駅北口マンション前交差点の歩車分離式による交通安全対策
- 実現! 天子山地下道改良工事によるバリアフリー化
- 実現! 白線が消えかかっている箇所の補修

- 我孫子市立第三小学校前、四小前、白山中学校前、久寺家一丁目横断歩道、我孫子北近隣センター並木本館前、青山台3丁目ダイヤ、柴崎台3丁目、あびこショッピングプラザ前など

千葉県八街市で発生した飲酒運転トラックによる小学生5人死傷事故を受け、県は通学路等の緊急点検を行い、我孫子市においては対策必要箇所89箇所のうち87箇所対策済。

10 すべての人をサポートするきめ細かい福祉政策

高齢者福祉

千葉県における65歳以上の高齢者人口は、令和2年で過去最高の170万8,000人で、高齢化率は27%、さらに75歳以上の高齢者人口の増加は顕著で、令和7年には平成27年の約1.5倍の107万2,000人になることが見込まれていることから、水野ゆうきは介護の需給ギャップの解消に努めています。

- 課題 ● 特別養護老人ホームの入所待機者数は依然1万2千人超
- 千葉県では2025年に介護職員が約7,100人程度不足する見込み

前進! 千葉県留学生受入プログラム（留学生の学費や居住費を受け入れる介護施設を県が支援する制度）の継続と拡充

継続して水野ゆうきが取り組んでいます！

- 介護人材の確保と待遇改善
- 地域の実情に応じた特別養護老人ホームの整備

[水野ゆうきからのメッセージ]

県議2期目はコロナ対策を中心となりましたが、どのような状況下であっても県民へ議会報告を行うことは議員の責務とし、議会後に必ず行う駅頭のみならず、県政報告会の開催をはじめ、あらゆるツールを駆使して皆様の声に真摯に向き合ってきました。地域住民の生活に密接に関係する地方政治を身近に捉えていただけるよう、党利党略から脱却した、しかもみのない政治家として引き続き汗をかきます。



[プロフィール]

1983年、我孫子市根戸生まれ、白山育ち・在住。我孫子市立第四小学校入学、米国ロサンゼルス現地校編入、ロサンゼルスインターナショナルスクール編入、帰国後は私立若狭学園中学校編入、同高校卒、津田塾大学芸術学部国際関係学科卒。大手物流会社にて役員秘書として3年間勤務後、BSフジLIVE「PRIME NEWS」キャスティング担当。2011年我孫子市議選当選。2015年、2019年千葉県議選当選（すべて完全無所属）。

[役職]

千葉県議会議員（無所属県議で構成する会派「千羽会」代表、県土整備常任委員会委員、千葉県議会剣道部所属）、千葉県立我孫子・湖北特別支援学校後援会顧問、環境審議会水環境部門委員、手賀沼水環境保全協議会顧問、一般国道356号整備促進期成同盟顧問など

[資格]

英語検定準1級、漢字検定2級、秘書検定2級など

ブログ

<https://ameblo.jp/yukimizuno/>

ホームページ

千葉県議会議員 水野ゆうき
公式ホームページ

Facebook

水野友貴
@yukikitten

Twitter

水野ゆうき
@yukikitten

水野ゆうきへの
ご意見・応援メッセージは
公式ホームページまで



発行:水野友貴 水野ゆうき事務所 T 270-1154 千葉県我孫子市白山1-7-2 TKビル102 TEL.04-7100-0068

県を動かす我孫子市に！

千葉県議会議員 我孫子市選出 | 千葉県議会報告 ゆう Can Change! vol.51

みず の 水野 ゆうき 40歳 無所属

人口減少社会へと突入した今、地方自治体は深刻な社会課題に直面しています。子どもたちに平等な教育を確保し、安心して子育てができる環境を整え、そして地域で自分らしい生き方を全うできる我孫子市・千葉県を目指しています。水野ゆうきの後ろに政党や組織はなくとも主体性を持ったたくさんの市民・県民が併走してくれています。あらゆる政策に女性の声を反映し、県民のアイディアや力を集結させながら誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、全力で取り組んでいくことをお約束します。

やる気！元気！ゆうき！



対談資料

水野ゆうきが掲げる10本の政策柱

2期8年間の軌跡

1 県民が安心できる質の高い保健医療体制の構築

医療人材の確保と就労支援

実現! 東葛北部保健医療圏(我孫子市・松戸市・柏市・流山市・野田市)において847床の病床確保！

粘り強く要望した結果、我孫子市の医療機関に50床配分されることになりました。

オンライン診療と在宅医療の充実

継続して水野ゆうきが取り組んでいます！

地域に即した医療整備計画

我孫子市の高齢化率は30.8%と東葛北部保健医療圏の市の中でも高く、我孫子市の搬送人員に対する高齢者の割合は68.5%（令和2年度）と、千葉県全体の60.5%より高くなっています。急性期件数も12%増加しており、県外へ7.6%の救急搬送を余儀なくされています。都市部における医療整備計画の見直しは喫緊の課題として我孫子市民の命と健康を守るために病床確保の要望を熊谷知事に行ってています。

2 新しい視点を活かしたDX推進とスマート県庁の実現

水野ゆうきは「スマート県庁」を目指し、職員の発想を活かす新たな職員提案制度の創設を熊谷知事に提案し、実現！ さらには県民の多種多様な環境やニーズ等を踏まえて、ユーザー目線できめ細かく対応していくことによって、誰もが、いつでも、どこでも、デジタル化の恩恵を享受できるように取り組んでいく必要性を訴えるとともに、市町村のDX支援も要望しています。

実現! 新たな職員提案制度の創設！
(令和4年度の職員からの提案数は46件)

実現! 申請件数が多い約600の行政手続について今後3年間でオンライン化へ

実現! 県内市町村に対しデジタルサービスの導入等に係る専門的・技術的支援実施へ

地

地